

## 第5章 地盤沈下対策

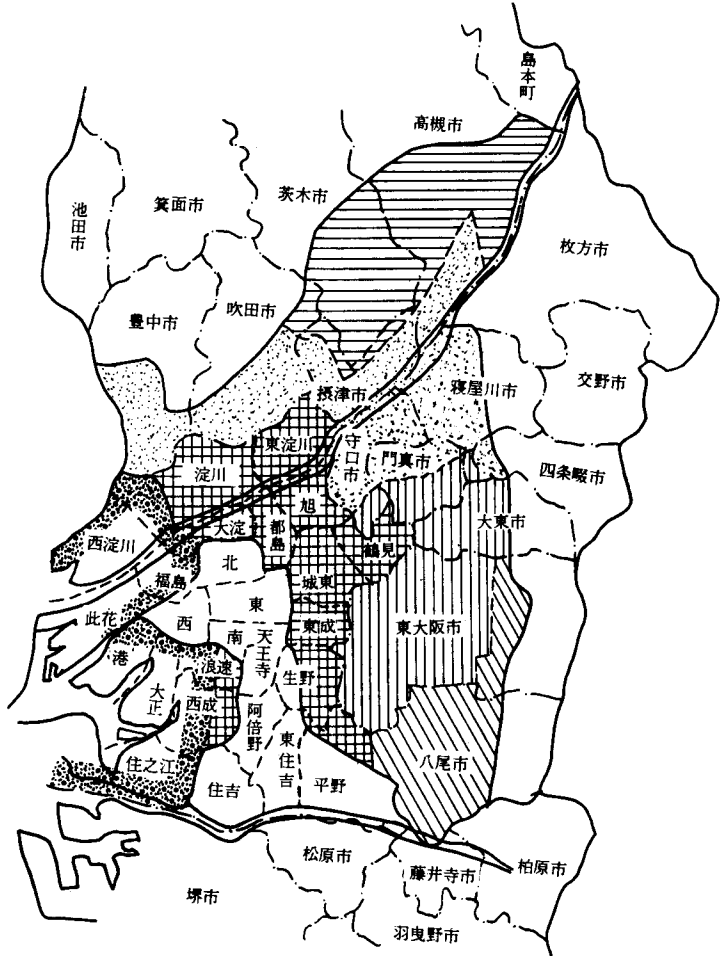
### 第1 法律・条例による規制

法律・条例による地下水の採取規制の対象は、表-104のとおりであり、規制地域及び許可基準は図-75、76、77のとおりである。また、工業用水法（昭和31年法律第146号）による許可井戸と廃止井戸の本数は表-105のとおりであり、府公害防止条例による許可井戸と廃止井戸の本数は表-106のとおりである。

表-104 規制対象

区 分	用 途	井戸(揚水設備)
工業用水法	工 業 用	揚水機の吐出口 の断面積が6cm <sup>2</sup> をこえる動力付 きのもの
建築物用地下水 の採取の規制に 関する法律	冷暖房設備用 水洗便所用 自動車車庫に設けられた洗車設備用 公衆浴場用(浴室の床面積が150m <sup>2</sup> を こえるもの)	
府公害防止条例	水道事業用(給水人口5,000人以上の もの)	

図-75 工業用地下水採取規制地域









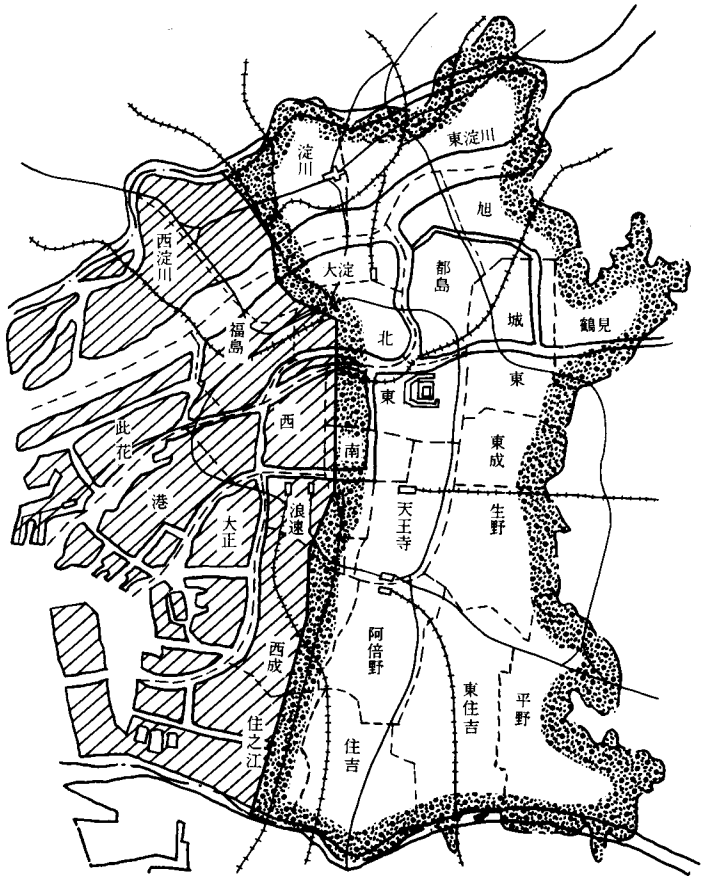
区分	許可基準		区分	許可基準	
	揚水機の吐出口の断面積	ストレーナーの位置(地表面下)		揚水機の吐出口の断面積	ストレーナーの位置(地表面下)
	21cm <sup>2</sup> 以下	600m以深		46cm <sup>2</sup> 以下	180m以深
	21cm <sup>2</sup> 以下	500m以深		46cm <sup>2</sup> 以下	100m以深
	21cm <sup>2</sup> 以下	350m以深		55cm <sup>2</sup> 以下	100m以深

図-76 建築物用地下水採取規制地域





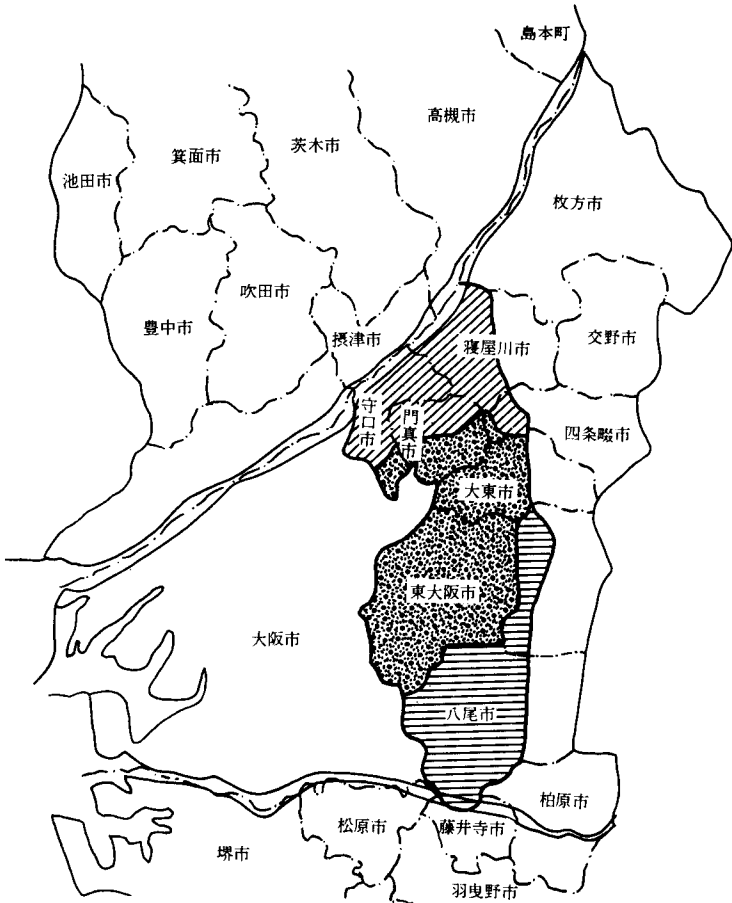
区分	許可基準	
	揚水機の吐出口の断面積	ストレーナーの位置(地表面下)
	21cm <sup>2</sup> 以下	600m以深
	21cm <sup>2</sup> 以下	500m以深

図-77 水道用地下水採取規制地域






区分	許可基準	
	揚水機の吐出口の断面積	ストレーナーの位置(地表面下)
	46cm <sup>2</sup> 以下	180m以深
	21cm <sup>2</sup> 以下	350m以深
	46cm <sup>2</sup> 以下	100m以深

表-105 工業用水法による許可井戸と廃止井戸

区 分	昭48. 4. 1 現在の許可井戸	許 可 し た 井 戸	廃 止 し た 井 戸	昭49. 3. 31 現在の許可井戸
大 阪 市 内	5本	0本	1本	4本
北 摂 地 域	89	0	2	87
東 大 阪 地 域	38	0	0	38
合 計	132	0	3	129

表-106 府公害防止条例による許可井戸と廃止井戸

区 分	昭48. 4. 1 現在の許可井戸	許 可 し た 井 戸	廃 止 し た 井 戸	昭49. 3. 31 現在の許可井戸
守 口 市	0本	0本	0本	0本
門 真 市	0	0	0	0
寝 屋 川 市	0	0	0	0
四 条 畷 市	2	0	0	2
大 東 市	5	0	0	5
東 大 阪 市	5	0	2	3
八 尾 市	8	1	1	8
合 計	20	1	3	18

## 第2 工業用水の給水

本府においては、地盤沈下対策の一環として、昭和48年度においては365社に対し、工業用地下水採取の代替水として年間126,439,920m<sup>3</sup>を給水した(表-107)。

表-107 給 水 状 況

(昭和49年3月末現在)

区 分	第3次工業用水道	第4次工業用水道	合 計
会 社 数	1 0 9社	2 5 6社	3 6 5社
基 本 日 量	147,698m <sup>3</sup> /日	189,386m <sup>3</sup> /日	337,084m <sup>3</sup> /日